

町連合經由 一般文書

事 務 連 絡
令和7年12月15日

各 町 内 会 長 様

白老町地域学校協働本部
本部長 井 内 宏 磨
(白老町教育委員会教育長)

地域学校協働活動広報紙「しらおい地学協働だより」の回覧について（依頼）

師走の候、貴台におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より白老町地域学校協働活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび標題のとおり「広報紙第21号」が完成いたしました。

つきましては、ご多用のところ大変恐縮に存じますが、下記により貴町内会においてご回覧いただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 発行文書 広報紙「しらおい地学協働だより」第21号（A4版両面印刷）
- 2 部 数 各町内会の班数に町内会長控えを加えた数
- 3 そ の 他 お気づきの点がございましたら、下記までご連絡願います

白老町地域学校協働本部（町教委教育部内）
地域学校協働活動推進員 荻野 浩子
TEL0144-85-2020 FAX0144-85-2024
専用携帯 080-8299-9054

しらおい地学協働だより

～わくわく、いきいき、すくすく～

令和7年12月20日発行

第21号

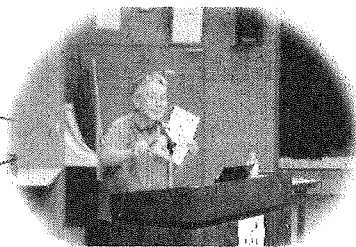
文責 地域学校協働本部
推進員 荻野浩子

地学協働活動セミナー 開催 学校と地域を結ぶ話し合い



活発な意見交換により盛り上がる会場

Q 白老の強みは
何ですか？
Q 地域と学校の
連携は進んでい
ますか？



楽しく話し合いを進める溝口講師

10月20日（月）、「地域学校(地学)協働活動セミナー」を白老コミセンで開催しました。講師に北海道地学協働アドバイザーの溝渕清彦さんを迎え、「耳を傾けあおう 私たちが望む未来～子どもたちの成長が結ぶ学校と地域～」をテーマに意見交換を行いました。

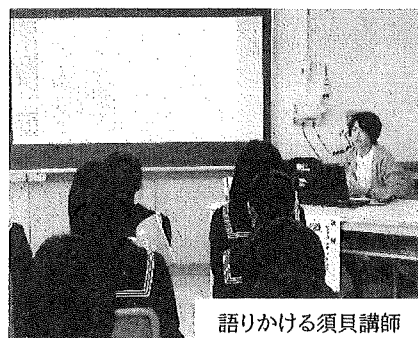
教職員・PTA・一般町民ら約40名が参加し、地域と学校の関係性・教育子育て支援・人材などについて6班に分かれて話し合いを行い、模造紙にまとめました。

参加者からは、「もっと皆と話がしたかった」「時間が足りなかった」などの感想も多く寄せられたことから、年度内にもう一度実施することにしました。

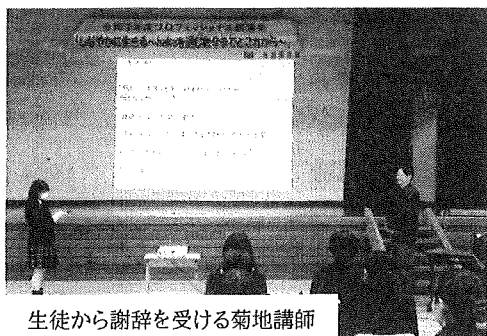
プロフェッショナル講演会 開講 白老中学校・白翔中学校

10月23日（木）、白老・白翔両中学校で、「プロフェッショナル講演会」を開催しました。今年度は講師として、町内で宿泊施設 haku ホステルをはじめ、空き店舗を活用した雑貨屋やクラフトビール工房を経営する菊地辰徳さんと、コミュニティナースとして地域住民の健康づくりに携わる須貝夢乃さんの2名をお迎えしました。

両氏は今の仕事を選択するに至った経緯や考え方などについ



語りかける須貝講師



生徒から謝辞を受ける菊地講師

て、体験談も交えながらお話ししました。菊地さんはご自身の経験から、「興味を持ったら一歩踏み出すことが未来につながる。今を大切にしてほしい」。また、須貝さんは、「病院以外にもナースがいて、地域を支えるのも私の仕事。町内での活動が自分を育ててくれた」と語られました。

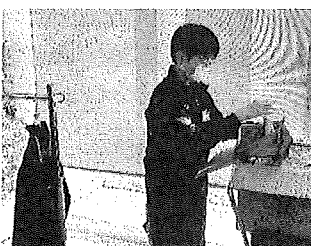
この講演会は10年前から開講していますが、多くの中学生が自分の夢をつかむ、きっかけのひとつになっています。

職場体験 実施 白翔中学校

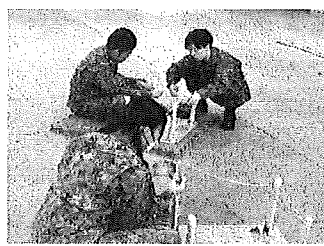
～いろんな職場を体験しました～ 10月21日～22日



介護福祉施設どんぐり



ファッション市場サンキ



陸上自衛隊白老駐屯地



白老さくら幼稚園



cafe 結



パクパクしらおい

白翔中学校では2年生を対象とした「職場体験」を実施し、今年は町内31事業所のうち11事業所にご協力をいただきました。当日は緊張した様子も見られたものの、真剣に取り組み体験することで、働くことの意義を十分に学んでいました。生徒たちからは、「時間を守って働くのは大変だった」などの感想も聞かれましたが、このような貴重な体験も、事業所様と地域のご理解・ご協力があってこそ。誠にありがとうございました。



レストランウエムラビヨンド



白老郵便局

ご協力いただいた事業所様

白老さくら幼稚園、しらおい食育防災センター、陸上自衛隊白老駐屯地、cafe 結、ウエムラビヨンド、ナチュの森、ファッション市場サンキ、湯元ほくよう、優和会通所介護どんぐり、白老郵便局、国立アイヌ民族博物館

(順不同)

しらおい子ども憲章実践発表会 開催

～第32回白老町青少年育成大会で～ 11月15日

この春、町内の小中高校から立候補し、子ども憲章推進委員に委嘱された15名が、本憲章の具現化のために町民の方々の協力を得て取り組んだ12の活動を発表する「子ども憲章実践発表会」を行い、会場から労いの大きな拍手をいただきました。

冒頭、長谷川宝香委員長（白老中学校1年生）が、ヨコスト団地内で人の救助にあたったことにより、教育長から推進委員



発表を終えて



緊張感満載の発表会

会表彰を受けました。

発表を聞かれた大塩町長からは、講評とともに数点の質問をいただきましたが、みんな堂々と受け答えし、この半年間の成果を早速発揮していました。

推進委員の活動は来年2月まで続きますが、イベント会場などでお見かけの際には温かなお声掛けをお願いします。